



きょうせい は てき がん

響声破笛丸の確認票

この漢方薬を服用する人についての質問です。

以前に響声破笛丸を服用して、気持ちが悪くなったりアレルギー症状（発疹・発赤、かゆみ等）を起こしたりしたことがありますか？

いいえ

はい

服用できません

今の症状、またはその他の病気で医師の治療を受けていますか？
 日常的に服用している薬や健康食品、サプリメントがありますか？
 妊娠中、または妊娠している可能性がありますか？
 現在、授乳中ですか？#

すべて「いいえ」

1つ以上「はい」

薬剤師または登録販売者に相談してください

以前に**大黄を含む漢方薬****を服用して、腹痛や下痢を起こしたことがありますか？#
 以前に漢方薬を服用して、むくみを感じたことがありますか？

いいえ

はい

服用はおすすめできません*

次のような症状がありますか？
 しわがれ声（声がれ） のどの不快な症状

1つ以上「はい」

すべて「いいえ」

心臓に不具合はありますか？
 腎臓に不具合はありますか？
 血圧はひどく高いですか？
 下痢をしやすいですか？#

すべて「いいえ」

1つ以上「はい」



* 最終的な判断は、薬剤師または登録販売者に相談して決めてください
** 該当する商品がわからない場合は、薬剤師または登録販売者にお尋ねください
響声破笛丸には大黄が配合されていない商品もありますが、この確認票は大黄を含む商品を念頭に作られています。

5～6日くらい服用しても症状がよくなる場合は、医師、薬剤師、または登録販売者に相談してください。

効能・効果

しわがれ声、咽喉不快

日本漢方生薬製剤協会による主な商品例

響声破笛丸エキス顆粒G	ジェーピーエス製薬	響声破笛丸料エキス〔細粒〕45	松浦薬業
響声破笛丸料エキス顆粒KM	北日本製薬	ササクールA	和漢薬研究所

使用上の注意

してはいけないこと

- 次の人は服用しないこと
生後3ヵ月未満の乳児。
- 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること

相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - 医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
 - 胃腸が弱く下痢しやすい人。
 - 高齢者。
 - 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。 むくみ
 - 次の診断を受けた人。 高血圧、心臓病、腎臓病

- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感、はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

- 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。軟便、下痢
- 5～6日間服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

処方構成生薬

連翹、桔梗、甘草、(大黄)、縮砂、川芎、訶子、阿仙薬、薄荷葉

響声破笛丸の体力分類に対する適応度（服用される方の普通の体力でお考えください）

I 体力虚弱	II やや虚弱	III 体力中等度	IV 比較的体力がある	V 体力充実
2	2	2	2	2

2：最適、1：適応可能、0：原則としては適さない